

まちを想う、仲間とつなぐ ゆめこらぼ通信



第65号
2020年3月発行



発行：西東京市市民協働推進センター ゆめこらぼ 〒188-0012 東京都西東京市南町5-6-18 インクビル1F

平成20年3月にオープンした「ゆめこらぼ」は11年（3期）が過ぎ、令和2年（2020年）度4月から、新たに第4期の受託がスタートします。

ゆめこらぼはオープン時から公募プロポーザル方式で採択された西東京市社会福祉協議会が業務運営を受託してきました。次年度も採択され、引き続き事業者としてゆめこらぼの運営を担います。

「あつまる」

「つながる」

「ささえる」



を理念に、これまでの経験を活かし、事業内容を検証しつつ、ハードとソフトの両面から市民活動を支えて行きます。さらに、地域の多様な主体の組み合わせによる協働を推進することを目指して、6つの領域を柱に事業を運営していきます。



1 センター広報・PR

ゆめこらぼHPの管理運営

ゆめこらぼ通信の季刊発行

SNSなどによる発信など

2 情報収集・情報提供

ゆめこらぼHP上でイベントなど情報掲載

ゆめこらぼ通信による団体情報の掲載

地域にあるメディアとの連携・協力

近隣中間支援センターとの情報交換など

ゆめこらぼ、4月から新たな5年が始まります

3 市民活動に関する相談

センターでの相談業務

イベントなどでの出前相談

4 人材、団体育成・研修

しみ活（市民活動を始めたい人への講座の開催）

NPOパワーアップセミナー（市民活動をしている団体の運営に役立つ講座の開催）

※サロンDEこらぼ（ゆめこらぼサロンスペースで市民活動を様々な形で紹介予定）

5 地域連携促進

地域協カネットワーク連携強化（南部地域・西部地域・中部地域協カネットワーク内外の連携）

教育機関との連携

団体交流会の開催

協働のまちづくりワークショップの開催

まちづくり円卓会議の開催

NPO市民フェスティバルの開催

6 センター運営など

西東京ボランティア・市民活動センターとの連携強化

開館日時の変更

月～木・土 10時～19時

金曜日のみ 10時～21時

休館日 日曜及び祝日、12/28～1/3

(寄稿)西東京市文化協会

私共西東京市文化協会は、市内で活動する個々のサークルが集まり、より多くの方に様々な分野の活動を一度にご紹介できないか、という思いから発足しました。そうして開催されたのが、「健康フェスティバル」です。参加団体の皆さんはじめ多くの方々に支えられ、今年はずいに29回目を迎えます。

単なる発表会ではなく、観覧されている方も参加できるようにプログラムを工夫し続け、今年も大変好評を博しました。今まで知らなかった新しい分野の一端に触れ、興味を持たれた方もいらっしやと思います。

会では、参加団体を随時募集しております。発表の場を求めている団体、新しい交流を求めている団体の方は、ぜひご連絡ください。

(会員：長谷川恵一氏記
連絡先：hasekey1220@gmail.com)



(寄稿)レインボーコミュニティ西東京



突然ですが、昨年の紅白歌合戦はご覧になりましたか？ 個人的には「きーちゃん」こと氷川きよしさんの、これまでのイメージを壊す「紅白限界突破スペシャルメドレー」にテンションが急上昇し、そしてなんとといってもMISIAさんのレインボーフラッグを背にした圧巻のパフォーマンス！ 私は思わずテレビの前で声を上げました。

「賑やかですごかったけど、でもなんで急にレインボー？」とMISIAさんのパフォーマンスを不思議に思った方もいたかもしれません。紅白では具体的な言及はありませんでしたが、あのレインボーフラッグは、LGBT（性的マイノリティ）の人々や性の多様性を尊重し、誇りに思う（プライド）といった意味がありました。また、レインボーフラッグを振っていた出演者や司会の皆さんは、その意味を知った上で旗を振ってくださっていたそうです。そのことを後のインタビュー記事で知り、あらためて心をうたれました。



レインボーコミュニティ西東京



www.rc-nishitokyo.com

前置きが長くなりましたが、わたしたちの団体は西東京市がLGBTの人々にとってもほっとできて、すべての人々が自分らしく暮らすことのできる街になるように、交流会や勉強会の開催、地域行事への参加等を行っています。昨年6月には市議会で「同性パートナーシップの法的承認に関する陳情」が全会一致で可決し、いよいよ西東京市でも関心が高まってきました。活動情報等は団体のホームページ等をご覧ください。メッセージもお気軽にどうぞ！

(事務局：星 竜也氏記)

協働の事例集

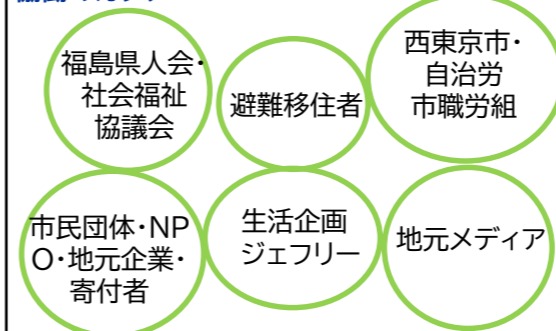
ケース:10 NPO法人生活企画ジェフリー 東日本大震災による避難移住者と支援者交流会「元気が〜い」

NPO法人生活企画ジェフリー
老若男女市民誰もが差別なく大切にされる男女平等な社会を目指し多角的に活動中。加えて東日本大震災による避難移住者と支援者の交流会「元気が〜い」は、多くの人々の温かなご支援のもと、お陰様で19回を迎えます。また活動報告『ジェフリー通信』は103号になりました。詳しくはHPをご覧ください。

●2011年3月11日の東日本大震災と原発事故により着の身着のまま逃げまどいこの町にたどり着いた方々との出会いは、同年8月に開催した避難移住者交流会でした。そして過酷な避難の日々を聞き書きした『3.11の現実—そして私たちはこの町にきた』を出版した時は、たくさんの市民、団体から「応援するよ！」とお声がけいただき感激。その時のパワーと連携はいま一層確かなものになっています。3.11は終わっていません。生活企画ジェフリーはこれからも東北被災者の皆様に寄り添い歩んでいきたいと思えます。



協働のカタチ



それぞれの役割

[生活企画ジェフリー]
企画・運営・会場提供・広報・つなぎ
[避難移住者][西東京市][自治労市職労組]
企画協力・広報協力・参加・つなぎ
[社会福祉協議会][福島県人会]
企画協力・広報協力・参加・つなぎ
[市民団体・NPO・寄付者・地元企業]
広報協力・参加協力・情報共有・参加協力
[FM西東京][タウン通信]
情報拡散・広報協力

見えてきたこと・次へのステップ・課題

・避難者の方々の前向きさに教えられることが多い。
・「元気が〜い」は避難者が一人になっても行う覚悟。
・西東京市の多様な主体、個人との協働は信頼感をもって楽しく進められる。今後もより豊かに連携したい。
・丸10年の節目にこのまちの協働の記録を発刊したい。

ケース:11 西東京子ども放課後カフェ 放課後カフェの運営

西東京子ども放課後カフェ
西東京市内公立中学校において、ほっとできる居場所としてのカフェの立ち上げを応援しています。学校内で実施することで、大人と子どもとの信頼関係が生まれ、自然と地域の輪が広がっています。現在7中学校にて実施しています。平成30年度と令和元年度の西東京市NPO等企画提案事業に採択されました。

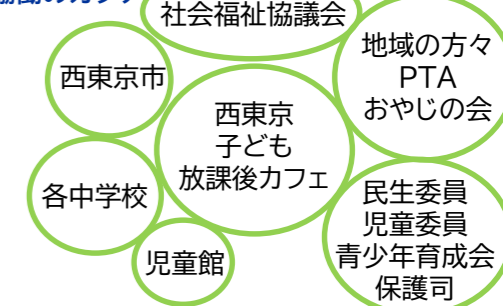
放課後カフェってなに？
西東京市内公立中学校の学校内において、放課後の中学生の居場所として、地域のおとなが定期的に開催しています。生徒たちは無料で提供される飲み物を飲みながら、ボードゲームやトランプで遊んだりおしゃべりしたり自由に過ごしています。

『西東京子ども放課後カフェ』とは？
中学生の居場所としてのカフェを運営している学校間のネットワークづくりや、お互いの取り組みの共有など情報交換を進めています。また、西東京市の関係部署などとの連携をはかり、市内公立中学校9校中7校で実施されている中学生の居場所が市内のすべての中学校に広まるお手伝いをします。

☆QRコードを読み取ってAmazonの欲しいものリストから中学生に飲み物を贈ろう！



協働のカタチ



それぞれの役割

[西東京子ども放課後カフェ]
ネットワークづくり・カフェ立ち上げ支援
[各中学校][児童館]
場所提供(中学校)・情報交換
[西東京市]
広報・つなぎ・情報提供
[社会福祉協議会]
つなぎ ほっとネット推進員斡旋
[民生委員・児童委員・青少年育成会・保護司]
運営・見守り・つなぎ
[地域の方々・PTA・おやじの会]
運営・飲料提供・見守り・つなぎ

見えてきたこと・次へのステップ・課題

・継続的にカフェを開くためのスタッフ、資金
・困難な状況にある生徒の早期発見と専門家へのつなぎ
・学校や児童館との連携
・生徒とスタッフの信頼関係づくり

NPOパワーアップ講座 もっと知ろうよSDGs Part2

～初めての方でも大丈夫～
カードゲームを使ってSDGsを体験できます。

日時：3月7日（月）12時30分～14時
場所：イングリッシュ館 第3会議室
定員：24人

延期

地域活動紹介ゆめサロン あなたに出来ること×楽しいこと @地域

地域活動に関心のある方に、役立つ情報が聞けます。

日時：3月21日（土）13時～14時
場所：イングリッシュ館 第3会議室
定員：20人

延期

<上記お知らせの申し込み方法>
電話、FAX、Eメールで右下記「ゆめこらぼ」
までお申し込みください。

無料学習塾新学期入塾生募集 NPO法人 稲門寺子屋西東京

経済的理由等で塾に通っていない、家庭教師に教わっていない公立校に通う新小学5年生～中学2年生までの児童・生徒に無料で教えます。

説明会・面談、申込方法や教室の場所、時間等詳細はHPか公民館等に置いてあるチラシをご覧ください（説明会・面談 3月14日（土）または15日（日）田無総合福祉センター）。

- ◆科目：国語、算数、数学、英語
- ◆詳細：<http://www.terakoya-nt.org>
- ◆お問い合わせ：080-4125-1038 金子

新たな登録団体<12月～1月>

（説明文は登録時に各団体から頂いた「目的」の項を転載しています）

◆どんぐり盛り上げ隊

多世代交流・地域の居場所「どんぐり」の活動が活発になり、多世代交流・地域の居場所という目的を達成するために、企画を提案するほか実働する。

<2020年1月末現在で188団体になりました>

第11回NPO市民フェスティバル

令和2年1月25日（土）、26日（日）の2日間、初めての開催場所となるフレスポひばりが丘にて、NPO市民フェスティバルが開催されました。

パネル展示42団体、ステージでの発表23団体、ワークショップ7団体、チラシの提供団体も含め、総数79団体の参加となりました。

2日間で約4500名の来場者があり、「市内にこんなにたくさんの活動があることを知りました」「楽しいですね」との声。お蔭さまで大変賑わいのあるフェスティバルとなりました。



ステージ発表の様子



参加団体によるワークショップ

西東京市市民協働推進センターゆめこらぼ

〒188-0012
西東京市南町5-6-18イングリッシュビル1階
Tel:042-497-6950 Fax:042-497-6951
E-mail:yumecollabo@ktd.biglobe.ne.jp
<https://www.yumecollabo.jp/>
Facebookも更新中！

開館時間 午前10時～午後7時
休館日 毎週日曜日
[4月より開館時間、休館日に変更となります]